

有明海福岡県海域におけるシャットネラ赤潮の情報

9月1日の調査で有害プランクトンのシャットネラ (*Chattonella* spp.) 赤潮 (8月24日発生) による着色海域が大牟田沖で継続していることを確認しました。また、着色が見られない調査点でもシャットネラは62～69細胞/mlの出現が確認されました。

この有害プランクトンは、海水が着色しない細胞数 (数十細胞/ml) でも魚類をへい死させる恐れがありますので、漁船の活け間や港内に魚類等の漁獲物を活かしていると、へい死する恐れがありますので、十分に注意してください。

【調査地点図】

